別紙１

第７２回全日本都道府県対抗剣道優勝大会県予選会実施要項

１　日　　時　　令和６年２月２５日（日）　午前９時開館
２　場　　所　　ＡＬＳＯＫぐんま武道館　大道場（アップ会場：第２道場）
３　受付要領　　受付時間:午前９時２０分から午前９時４０分
受付場所:１階大道場入口
受付時に持参する物:支部名の名札、紅白目印、面マスクまたはマウスガード

４　年齢区分
① 先鋒＝高校生（男子）　高体連に一任
② 次鋒＝大学生（男子）　高等専門学校生は４～５年生が出場できる
③ 五将＝18 歳以上 35 歳未満、（警察職員、教職員、高校生、大学生を除く）（非常勤講師・大学研究生・大学院生・専門学校生・刑務官・自衛官を含む）
④ 中堅＝教職員、年齢制限なし（学校事務職員・教育委員会職員は含まれる）
⑤ 三将＝警察職員、年齢制限なし**（県警教養課長が認めた者）**
⑥ 副将＝35 歳以上（警察職員、教職員を除く）
⑦ 大将＝50 歳以上、剣道教士七段以上の者

５　出場資格
(1) 群馬県剣道連盟の**登録会員**であって、全日本剣道連盟登録者規定に適合している者。また、本予選会日及び本大会開催日も引き続き当連盟の登録会員であること。
(2) 年齢基準は本大会前日（４月２８日）とする。
(3) 職業資格は、大会当日とする。
(4) 高校生および大学生の出場基準は、大会当日とする。
(5) 予選会出場は１ヶ所とし、違反した者は出場を取り消す。
(6) 大学生の予選会出場は、大学生個人が登録している剣連および出身高校の剣連のいずれか１ヶ所とし、違反した者は出場を取り消す。

☆群馬県剣道連盟の登録会員とは、当連盟に入会金を収めて入会した者
・過去に当連盟又は当連盟各支部において、昇段審査を受審した者及び当連盟会長の推薦を受けて称号を受審した者は入会している。
・過去に当連盟で審査を受けていない者は、入会していない可能性がある。
・当連盟又は支部で昇段審査を受審後、転勤や転校で他府県の連盟に移動後、再度当連盟に戻った者は入会金納入の必要はないので別添「第 72 回全日本都道府県対抗剣道優勝大会県予選会申込書」の前登録連盟欄に必ず入力すること。

☆申込時に当連盟登録会員でない場合には、群馬県剣道連盟まで、支部の事務担当者を介してメールで問い合わせること。
群馬県剣道連盟　gunkenren32712@aqua.plala.or.jp

6　試合方法

(1) 試合・審判規則

全日本剣道連盟試合・審判規則・同細則及び主催大会実施にあたっての　感染防止ガイドライン(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法)による。

(2) 試合方法はトーナメント戦又はリーグ戦方式とする。

(3) 試合は３本勝負、試合時間は５分間とする。試合時間内に勝敗が決しない場合はリーグ戦は引き分け。トーナメント戦は延長戦を行い、先に１本を取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってからの試合時間は３分区切りで、延長３回で１回５分の休憩を取り、勝敗の決するまで継続する。

リーグ戦における順位の決定は、勝ち数の多い者、勝ち数が同数の場合は総本数が多い者、同数の場合は、同数者による一本勝負により決定する。試合時間は前記と同様とする。

7　剣道用具の取り扱いについて

本大会における、剣道用具の取り扱いについては、安全性・公平性の観点から以下のとおりとする。

(1) 竹刀については次の事項を遵守すること。また予選会当日に、計量・検査を必ず受けること。(検査本数は、3 本までとする。不合格竹刀があった場合に追加の竹刀検査は行わない。)

●竹刀の長さ(全長・先革長)、重さ、太さ(先革先端対辺直径値および先端より８ｃｍのちくとう部対角直径値)は、別添「竹刀の基準」のとおり。

●ピース(四つ割り竹)の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状の変更したものの使用は認めない。

(2) 小手については次の事項を遵守すること。

●小手は、こぶしと前腕(肘から手首の最長部)の 1/2 以上を保護し、安全性を保つため小手頭部および小手ぶとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力がある。

●小手ぶとん部のえぐり(クリ)の深さについては小手ぶとん最長部と最短部の長さの差が 2.5ｃｍ以内である。

(3) 面については次の事項を遵守すること。

●面ぶとんは安全性を保つため、肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。

(4) 剣道着については次の事項を遵守すること。

●剣道着の袖は、安全性を保つため、肘関節を保護する長さを確保すること。(構えたときに肘関節が隠れること)

8　表　　彰

各区分１位の選手を表彰することとし、令和６年４月２９日(祝・月)エディオンアリーナ大阪において開催される本大会の群馬県代表選手とする。

9　申込方法

各支部は出場選手を取りまとめ、**令和６年２月１３日(火)必着で、**別添「第72回全日本都道府県対抗剣道優勝大会県予選会申込書」により群馬県剣道連盟事務局まで**メール**で申込むこと。

申込みがない場合にも「なし」と報告をすること。

選手の参加料は1人1,000円とし、各支部で取りまとめて大会終了後に振り込むこと。

１０　そ の 他

(1) 傷害保険は群馬県剣道連盟にて加入する。
(2) 組合せ及び審判員の委嘱は群馬県剣道連盟で行う。
(3) 剣道具については、検査は実施しないが、あらかじめ各自、全日本剣道連盟の別添「剣道用具安全基準の検査要領」を確認して、基準に適用する剣道具にて参加すること。
(4) ウォーミングアップを含め、面を装着する場合は必ず面マスク(鼻出し禁止)かマウスガードを着装すること。
(5) フィジカルディスタンスや手洗い・うがい・消毒を励行し、新型コロナウイルス感染症対策を万全にすること。
(6) 群馬県剣道連盟で撮影した写真が、新聞や群馬県剣道連盟ホームページ等で公開されることがある。
(7) 新型コロナウイルス感染症が感染拡大した場合等で大会を中止する場合は群馬県剣道連盟ホームページに掲載するほか、各支部に通知する。